

FA4206 XG-WDM



10ギガビットイーサ信号をWDM技術により 光波長多重伝送を行うシステム

特徴

【多波長の多重による心線の節約】

- ・CWDM(Coarse Wavelength Division Multiplexing)技術により最大40Gbpsの容量を1心光ファイバで最大4チャンネル(双方向で合計8波)を光多重して長距離、高速伝送。
1GbE/OC3/12/48伝送時は、2心となります。

【使用用途に応じた様々なインターフェースに対応が可能】

- ・10GBASE以外にOC-3/12/48インターフェースに対応。
- ・3R伝送機能(Retiming/Reshaping/Regenerating)により信頼性の高い通信を実現。

【コンパクトな2Uサイズで最大40Gbpsの伝送が可能】

- ・コンパクトな2Uサイズで最大40Gbps伝送を実現し、前面吸気、後面排気構造により架搭載時に装置間のスペースを確保する必要がありません。

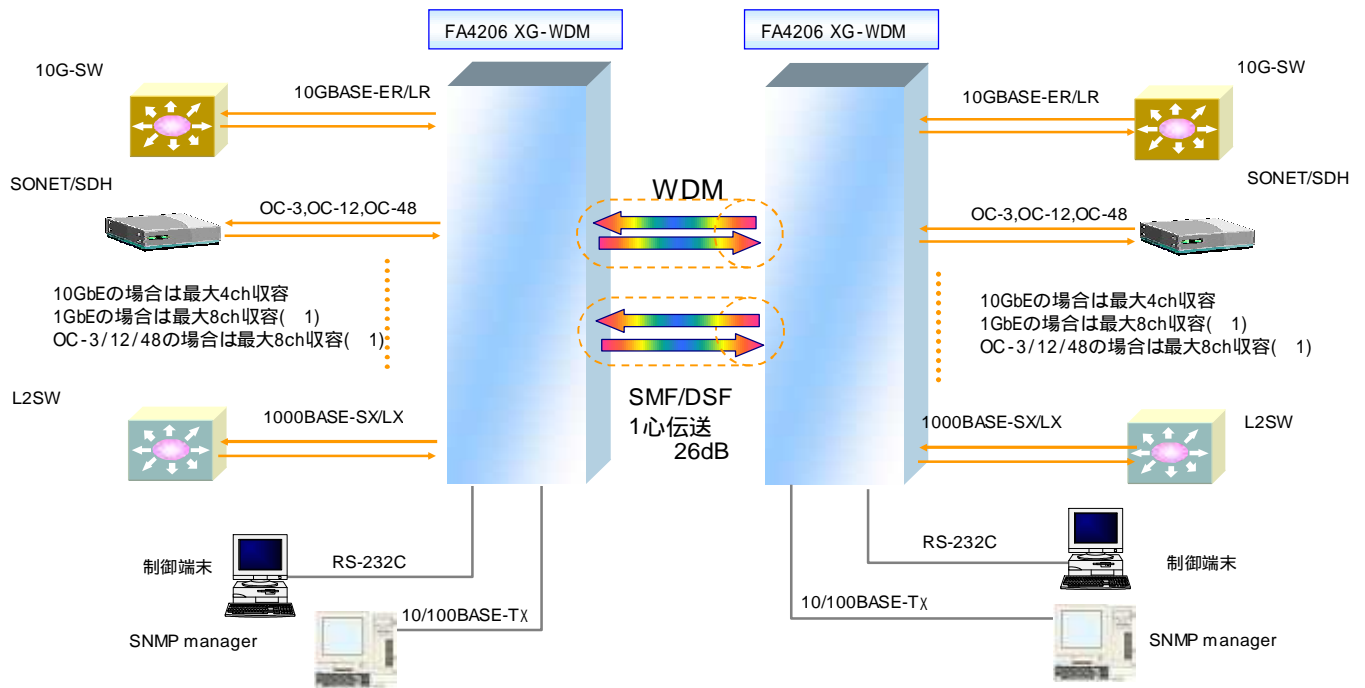
【充実した監視制御機能を具備】

- ・ドロップ/インサート機能により、回線品質の確認をすることが可能。
- ・ループバック機能による障害切り分けが可能。
- ・パフォーマンスモニタ機能により、回線品質の劣化を監視することが可能。
- ・標準MIB- (RFC1213)をサポートし、SNMPマネージャーで装置の状態監視が可能。

【電源二重化】

- ・AC100VまたはDC-48V給電で動作し、電源は冗長構成。

システム構成例



主要諸元

項目		仕様
クライアント側 インターフェース	インターフェース	10GBASE-LR・ER(IEEE802.3ae準拠)
	モジュール	XFP
	コネクタ	LCコネクタ
	適用ケーブル	SMF
伝送路側 インターフェース	光ファイバー心数	1心(但しOC-3/12/48/1GbEは2心)
	送信波長	1530/1550nm帯
	受信波長	1550/1530nm帯
	パワーバジェット	26dB
	コネクタ	LCコネクタ
	適応ケーブル	SMF/DSF
回線数		最大4回線
最大パケット長		9600byte
伝送方法		3R伝送
分散耐力		1600ps/nm
監視制御	遠隔制御	DROP/INS, LOOP試験
	遠隔監視	リンク断/装置故障
	パフォーマンス	正常フレーム/FCSEラーフレームカウント
遠隔監視制御 インターフェース	警報	一括ループ接点出力
	管理プロトコル インターフェース	SNMP/Telnet
設置諸元	外形寸法	430(W)×445.5(D)×87(H)mm
	質量	16kg
	電源	AC100V/DC-48V(2系統・冗長構成)
	消費電力	AC:360VA以下/DC:180W以下
	空冷方式	強制空冷
	温度	0~40
	湿度	30~85%(但し、結露しないこと)
EMI	VCCI class A	

改良のために予告なしに形状、仕様を変更することがありますので予めご了承ください。

安全に関するご注意

ご使用の際は「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。

水、湿気、ほこり、油煙などの多い場所に設置しないで下さい。火災、故障、感電などの原因となることがあります。表示された正しい電源・電圧でお使い下さい。

製品・サービスについてのお問合せは
0120-933-200
富士通コンタクトライン 受付時間 9:00~17:30(土・日・祝日・年末年始を除く)
富士通株式会社
 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2(汐留シティセンター)